

神中しーぶん

平成28年
10月4日

神原中
不定期14号

全国学力公表!!

—平成28年度全国学力・学習状況調査—

去る四月に三年生を対象に実施された、全国学力・学習状況調査の集計結果が公表されました。

実施された教科は、国語A、国語B、数学A、数学Bでした。そして生徒質問紙もありました。

本校の各教科の平均正答率の状況は、全国の平均正答率に比べて、国語Aが13.1ポイント、国語Bが10.9ポイント、数学Aが15.1ポイント、数学Bが17.1ポイントという結果でした。

沖縄県の平均正答率と比較してみると、国語Aが10.6ポイント、国語Bが14.4ポイント、数学Aが12.9ポイント、数学Bが15.4ポイントという結果で、全教科とも沖縄県平均を上回っていました。

教科別に見ると、国語Aが三三問中八問が全国を上回っているもの、十三問は五ポイント以上下回っている。一番差があるのが、適切な語句を選択(忙しい合間を〇〇)する問題で全国比

12.7ポイント、県比でも8.2ポイントである。

国語Bは、九問中五問が全国平均を上回っている。そのうち三問で五ポイント以上上回っている。一番差があるのが、「情報カードをまとめる内容として適切なものを選択する」という問題で8.6ポイントである。

おめでとう

- ☆第11回琉球新報学校新聞コンクール(第18回県中学校社会科新聞コンクール)
- 金賞…砂辺 海里③
仲宗根和志②
喜納 清香②
仲宗根春歌①
西平 悠真①
- 銅賞…新里 友菜③
小橋川奈生①

トックリキワタ

那覇市都市景観資源にも指定されている本校名物のトックリキワタの花が開花しました。運動場砂場横の木が一番咲いている様子です。満開と言うことではなく、これからという様子です。正門側の川沿いでもわずかに見られます。個体により蕾の数にも違いがあります。



生徒質問紙より

全国に比べて目立って低い項目が、「家で、自分で計画を立てて勉強していますか(14.1ポイント)」家で、宿題をしていますか(16.4)」テスト勉強等、教科書を使いながら勉強していますか(12.4)」今住んでいる地域の行事に参加していますか(22.1)」新聞を読んでいますか(12.5)」学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか(9.3)(沖縄県比14.9)です。

逆に高い項目は、「友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか(10.3ポイント)」学校図書館や地域の図書館にどれくらい行きますか(43.6)」二年のときの授業で使うノートには、学習目標とまとめを書いていましたか(11.4)」授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか(15.8)」という結果です。

旗頭隊始動

来る10月30日(日)に開催予定の「第11回やる気・元気旗頭フェスタinなは」へ向けて、旗頭隊の練習が本格的にスタートしました。

今回の旗頭は、「第6回世界連年のウチナンチュ大会」の位置づけで計画されています。



おめでとう

数学Aは、三六問中二九問が全国を下回っており、そのうちの七問が二ポイント以上の差がある。一番差があるのが「縦横比が五:八の長方形で、縦が四五cmの時の横の長さXcmを決めるための比例式をつくる」問題で、全国比24.6ポイントの差があり、県比でも10.4ポイントである。全国を上回っている問題では、「三角柱において、与えられた辺とねじれの位置にある辺を書く」問題で、全国比11.0ポイント、県比11.6ポイントです。

数学Bは、十五問中十一問が全国を下回っているが、数学Aに比べると全国との差が小さい。「相対度数を求める」問題では、全国比11.1ポイント、県比15.6ポイントである。

昨年度は、四教科中三つが全国平均を上回っていたが、今回は一つであった。しかしながら、一年の時から伸び率で見ると、非常に学力面での向上が見てとれる。

残り半年、自分の能力を最大限に発揮するため、継続した努力が大切です。